

会社案内



本社：〒165-0026 東京都中野区新井1-11-2 ONEST中野ビル TEL. 03-3389-8111 (代) FAX. 03-3228-0842
市川エコ・プラント (中間処理工場)：〒272-0103 千葉県市川市本行徳1325-62 TEL. 047-395-1878 (代) FAX. 047-399-5362
東京臨海エコ・プラント (中間処理工場)：〒143-0002 東京都大田区城南島3-2-15 TEL. 03-5755-8011 (代) FAX. 03-5755-8010
高俊中央技術研究所：〒143-0002 東京都大田区城南島4-4-4 TEL. 03-5755-2330 FAX. 03-5755-2332



高俊興業株式会社

2024年12月

「資源循環型社会形成推進」のトップランナーとして



代表取締役社長 高橋 潤

今日の経済発展は、私たちに物質的な豊かさをもたらした反面、廃棄物の量的増大と質的多様性、さらに資源の枯渇や生態環境の変化を招く結果となりました。

特に、産業廃棄物は一般廃棄物の発生量の約8倍にも達すると言われ、不法投棄や環境汚染を未然に防止し、適正処理を徹底した上で、循環型社会と低炭素社会への実現に向けた取り組みが求められています。

このため、国においては循環型社会形成推進基本法のもと、個別リサイクル法が整備され、排出事業者責任や罰則の強化など、廃棄物処理法もしばしば改正が行われています。

こうした状況下にあって、当社では以下の5つを柱として事業運営を行っています。

・『安全と健康』

「安全は全てに優先する」ことを核とした事業活動を進めると共に、健康経営優良法人の認定企業として社員の健康維持増進と、快適な職場環境の形成を目指す。その上で『人を創り、人を育て、人で勝負できる会社』となるために、一人一人の個性や長所を活かし、社員の力を結集して、社会に貢献できるよう、尽力する。

・『脱炭素社会に向けた取り組み』

原単位あたりの電気使用量の削減や運搬回収効率の向上に努めつつ、選別の徹底により焼却量・埋立処分量の削減を図り、二酸化炭素排出量等の削減に寄与していく。

・『SDGsを意識した仕事への取り組み』

17のゴールと169のターゲットで構成されている持続可能な開発目標を意識した上で、環境事業を通じて、社会が抱えている様々な課題の解決に貢献していく。

・『業務効率化を踏まえた生産性向上』

車両重機・機械設備・IT技術等の道具を上手に活用しながら、今ある業務の効率化や再編を行い、生産性向上に繋げていく。

・『再資源化技術の向上』

産業廃棄物の「高精度選別再資源化システム」には徹底的に拘り、選別技術の向上を追求しつつ、焼却量・埋立処分量の削減を図り、再資源化品の「品質」の向上と、「生産量」の拡大に努めていく。

以上の考えを根幹に据え、社会的責任を果たすために『環境』、『労働安全衛生』、『道路交通安全』の3つのマネジメントシステムを活用し、企業活動プロセスと成果を継続して検証し、改善を行っています。

社会経済は刻一刻と変化し続けています。我々もこの変化に気付き、適応できるよう努めていくと共に、地球の貴重な資源を大切に、未来を担う次世代に、より良い環境を引き継げるよう、資源循環型社会の形成に向け、社会インフラを支える産業として社会に貢献していく所存であります。

当社では、産業廃棄物の処理にあたり、排出計画段階から積極的に関わり、各作業所に応じた企画提案を行っているほか、3R (Reduce、Reuse、Recycle) 活動、ゼロエミッション活動の推進協力、および排出事業所へ人材を派遣して分別排出の指導・推進を実施しております。

また、国際標準規格化機構の環境マネジメントシステム『ISO14001』の認証を1999年5月に取得いたしました。以来、社内はもとより地域の環境保全のため、資源循環型社会形成のビジネスモデルを構築し、環境負荷低減に徹底して取り組み、自らが設定した環境マネジメントシステムのもと、全社員が常に高いレベルを目指して環境保全活動に取り組んでいます。

さらに、道路交通安全マネジメントシステムである『ISO39001』の認証を2014年3月に取得、労働安全衛生マネジメントシステムである『ISO45001』の認証移行を2020年2月に行い、『安全なくして適正処理なし』のスローガンのもと、安全活動とともに社員の職場環境の改善に日々取り組んでいます。



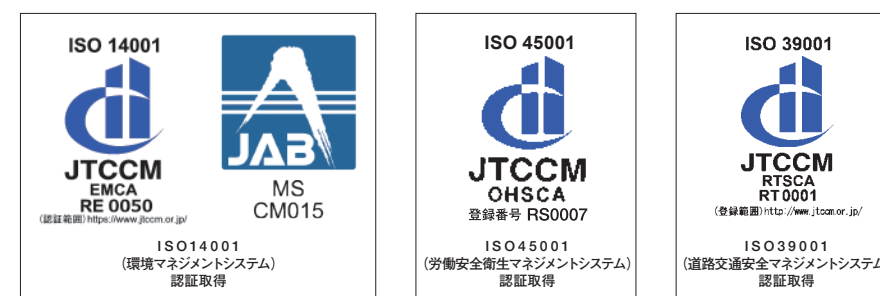
環境大臣認定
エコ・ファースト企業

■ 経営理念

我々是一人一人の強みや知恵を結集し、廃棄物処理事業を通じて、持続可能な「資源循環型社会」ならびに「脱炭素社会」の実現に貢献していきます。

■ 行動指針

- ① 我々は、『素直な心』『前向きな考え』『謙虚な姿勢』を持って考動し、不可能を可能にする信念を持って仕事に当たります。
- ② 我々は、企業活動の根幹は『人』であることを認識した上で、お互いを尊重し、人財を育て、『人で勝負できる』体制を目指します。
- ③ 我々は、あらゆる事象に対し、原因は自分にもあると考えつつ、利害関係者との信頼を一步一步積み重ねていきます。
- ④ 我々は、今ある環境の中で、まずは最善策を考え、そして『より良く』なるよう、改善に努めます。
- ⑤ 我々は、新たな価値を創造し、「デジタル社会」への対応や、「労働生産性の向上」を目指します。
- ⑥ 我々は、物事を『両面』で考え、利害関係者と『両輪』となって邁進し、課題を解決していきます。
- ⑦ 我々は、『安全意識』を高く持ち、不安全行動の排除に努めた上で、当社の『安全文化』を確立していきます。
- ⑧ 我々は、社会のインフラを支える産業として、『選別技術』を追求し、品質と再資源化率の向上に努めます。
- ⑨ 我々は、『現場・現物・現実』をしっかりと認識した上で、『あるべき姿』に近づけるよう、絶えず努力していきます。
- ⑩ 我々は、当社『10大重要事項』と『10の意識』を頭に入れて、日々の仕事に取り組んでいます。



当社は環境省が制定した『優良産業廃棄物処理業者認定制度』の認定、また東京都「優良性基準適合認定制度」にて『産廃エキスパート（中間処理業及び収集運搬業（積替え保管を含む））』の認定を取得しております。

二つの「エコ・プラント」で建設廃棄物のリサイクルを推進！

●東京スーパーエコタウン事業『東京臨海エコ・プラント』



東京スーパーエコタウン事業は、国が進めている都市再生プロジェクトの一環として、民間事業者が廃棄物処理・リサイクル施設を建設・運営する事業です。当社はこのうち、東京都より建設混合廃棄物処理（再資源化）施設事業者に選定されました。

2004年12月操業の『東京臨海エコ・プラント』は、そうした行政の要請を受け当社の第2号施設として運営するもので、1日に4tダンプ換算で約700台分の廃棄物を処理する能力を有しています。

また、石綿含有産業廃棄物や電池類の積替え保管施設を保有しています。

- 敷地面積：8,997.81m²
- 処理施設の種類：破碎・圧縮梱包
- 中間処理施設処理能力：818,700トン／年
（2,729トン／日、年間300日間稼働）
- 処分できる産業廃棄物の種類：廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類（水銀使用製品産業廃棄物を含む）
- 積替え保管できる主な産業廃棄物の種類
 - ・廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類（いずれも石綿含有産業廃棄物に限る）
 - ・汚泥、廃プラスチック類、金属くず（一次電池、二次電池（いずれも水銀使用製品産業廃棄物を含む）に限る）
- 処分できる一般廃棄物の種類：普通ごみ（紙くず、木くず、繊維くず、転居廃棄物）

●高精度選別再資源化施設「市川エコ・プラント」

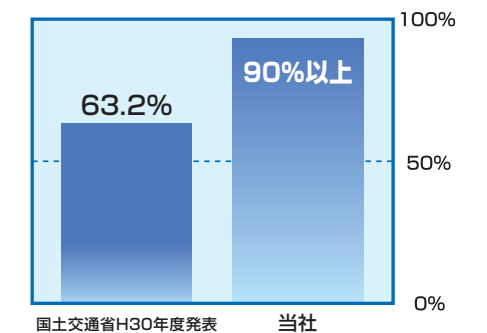


市川エコ・プラントは、「資源循環型社会」構築の一助として建設したリサイクル主体の当社第1号の中間処理施設です。市川エコ・プラントでは、焼却設備は併設せず、破碎および多段階にわたる高精度選別設備による分別で、無害で安定化した第二次原料を生成し、更には可能な限り最終処分量の減量化を達成しています。

また、積替え保管施設を併設し、石綿含有産業廃棄物や電池類に加え、蛍光灯類を保管することができます。

- 敷地面積：10,556.81m²
- 処理施設の種類：破碎・圧縮・減容固化
- 中間処理施設処理能力：233,880トン／年
（779.6トン／日、年間300日間稼働）
- ※1日に4tダンプ換算で約300台分の廃棄物を受け入れる能力を有しています。
- 処分できる産業廃棄物の種類：廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
- 積替え保管できる主な産業廃棄物の種類
 - ・廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物に限る）
 - ・廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（水銀使用製品産業廃棄物を含む）
 - ・汚泥、廃プラスチック類、金属くず（廃電池類（水銀使用製品産業廃棄物を含む））

... 極めて高い建設混合廃棄物 ... リサイクル率



当社のエコ・プラントにおけるリサイクル率は、重量ベースで90%以上を実現しています。
この数値は、国土交通省が発表した平成30年度の建設混合廃棄物のリサイクル率が63.2%であったのに比較すると、極めて高い率となっています。
当社では、今後も更なる最終処分量の減量化およびリサイクル率の向上に向け、全社体制で技術革新に努力してまいります。

●高俊中央技術研究所

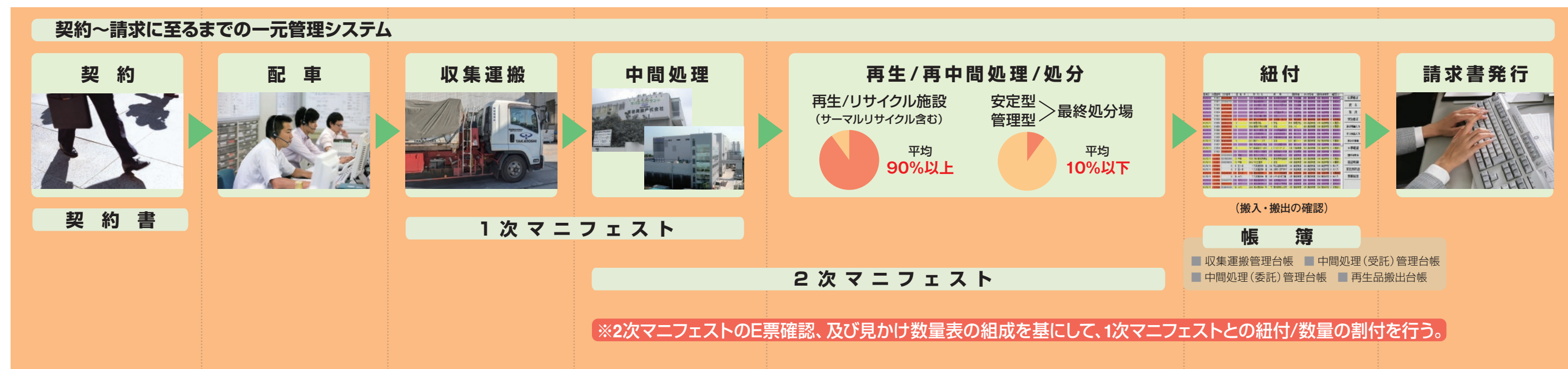


産業廃棄物の資源化研究の拠点として、更なる生成品の品質向上とリサイクル率の向上を目指すため、高俊中央技術研究所を開設しています。

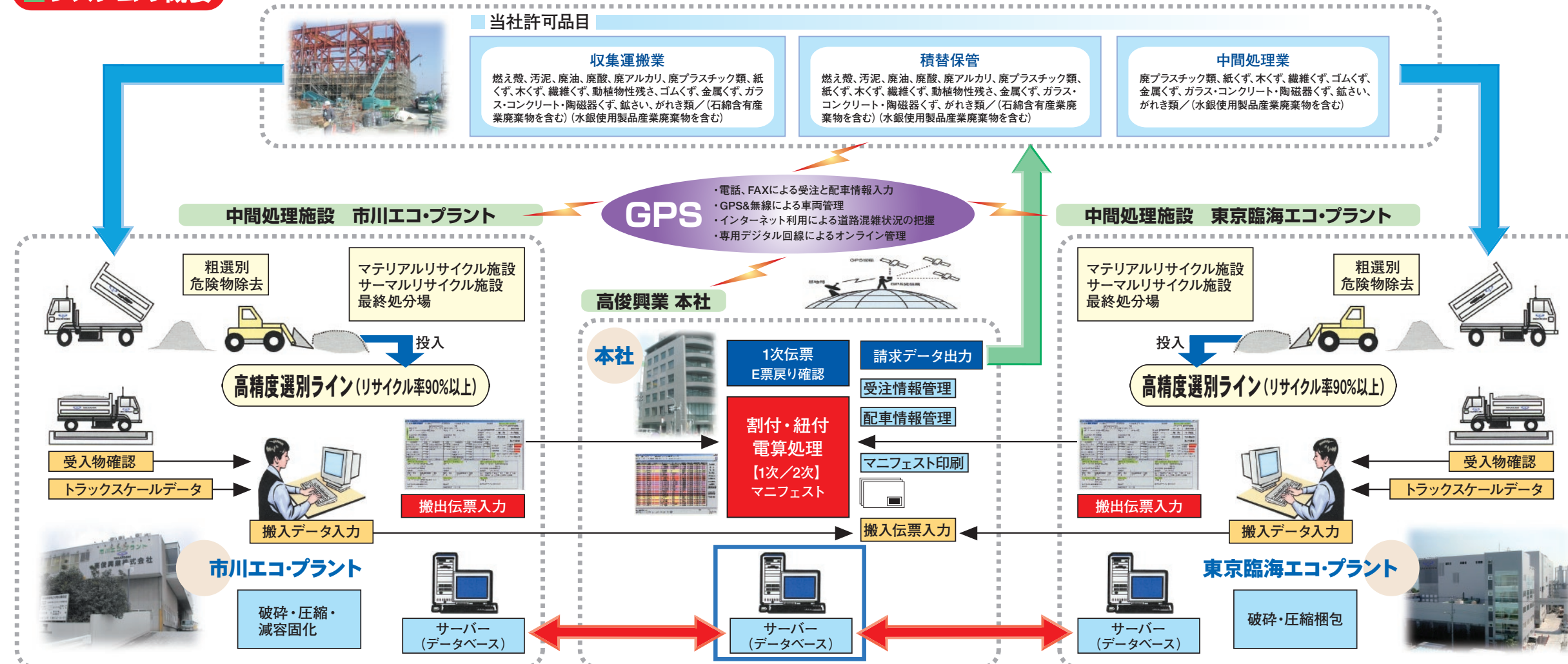
5年先、10年先の未来を見据え、東京臨海エコ・プラントおよび市川エコ・プラントのプラント効率化と、生成される再資源化品の品質向上や新たな価値を加えた商品にするための研究を進め、「適正処理」「資源循環」をキーワードに選別へのこだわりをもって循環型社会形成に向け活動してまいります。

様々なニーズにお応えする 適正処理で安心な業務フロー

■ 業務フロー



■ システムの概要



当社では産業廃棄物処理一元管理システムを、自社独自で開発し運用しています。このシステムの特長は、マニフェスト(電子マニフェストを含む)の搬入・搬出伝票管理を軸に、受注・配車・台帳作成・請求書発行等の事務処理を一元管理できるところにあります。

本社と2工場をオンライン化させ、混合廃棄物については工場においてマニフェストごとの見かけ数量を入力し、搬入情報と搬出情報を厳密に管理。またデータベースソフトを利用して搬入搬出マニフェストデータの管理、管理台帳の作成、顧客管理、請求書作成、車両管理、実績報告データ等について相互に情報を連携させ、素早く正確に事務処理を行い、お客様からの問い合わせにも即座に対応しております。

安全と効率性を確保する数々のトライアルで、 効率的な収集運搬を可能にする

●関東一円をカバーする許可取得エリア

当社は産業廃棄物の収集運搬業の許可を、関東一円および東北・西日本の一部で取得しています。車両も、作業所の条件に応じて対応できるよう、多様な車種を200台以上保有し、俊敏なフットワークを活かして迅速に対応できるほか、夜間や休日にも柔軟に対処できる体制を整えています。

また、積替・保管施設も有しており、東京都23区内では一般廃棄物の収集運搬・処分も行っています。



..... 保有車種

・4t ダンプ	・3t ダンプ	・10t ダンプ
・4t コンテナ	・3t パワーゲート	・10t コンテナ
・4t ロング	・3t ユニック	・13t ウイング
・2t コンテナ	・7t ユニック	・2t パッカー(一廃収運車)
・2t ロング		

●作業所の用途に応じた 多種多様な機材を完備

当社では、各品目毎に分別できる1m³タイプの『ランニングボックス』、作業所の敷地状況に対応できる『2tコンテナ/4tコンテナ』など、作業所内の状況に応じて、柔軟に対応出来る廃棄物収容容器を多種多様にわたって完備し、適正処理、再資源化のお手伝いをしています。



ランニングボックス



コンテナ (2t)

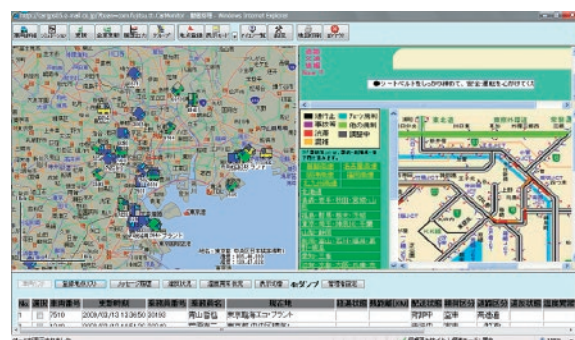


コンテナ (4t)

●効率的な配車管理体制

当社は配車管理において、GPSと無線によるシステムを活用しています。

またインターネットによる道路状況の把握を常時行い、時間、走行距離、軽油使用量のムリ・ムラ・ムダを最小限に抑え、効率的な配車管理を行っています。



GPS画面と道路状況を1画面で表示

●GPSによる廃棄物の適正運搬及び迅速な配車手配を実現！

当社ではGPSによる車両位置情報管理システムを全車両に搭載し、運搬ルートの軌跡確認ができる体制を整えています。このシステムにより、お客様からの要望や作業所への到着時刻確認等についても迅速に対応が可能です。

なお、リスクマネジメントの一環として、マニフェスト管理システムとGPSシステムの一元管理を実施し、適正処理を証明するデータとして顧客の皆様方からの問い合わせにも即座に対応できるものとしています。

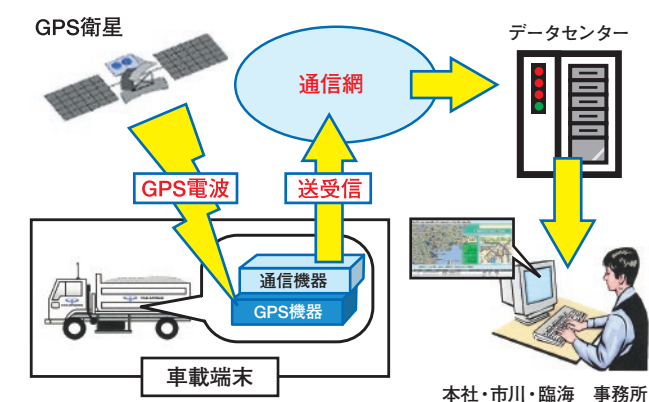


顧客に対して1台ごとの運行軌跡を明示することが出来ます

●GPSシステムの仕組み

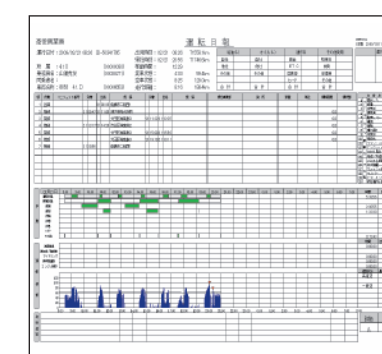
GPSは「Global Positioning System」の略で、全地球測位システムを表します。地球の周回軌道を回る30個の衛星から発信される電波を受信し、現在地の緯度・経度を計算するシステムです。

車載端末がGPS衛星の電波を受信し位置情報を取得、その情報が本社端末に送られ、地図上に車両位置が表示されます。

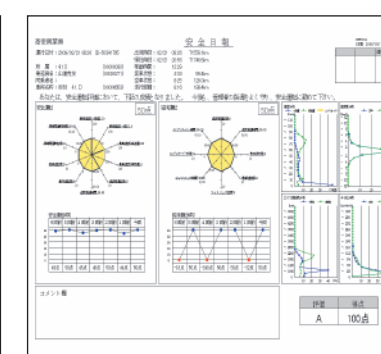


●デジタルタコグラフによる運行管理及び安全運転管理

全車両に、国土交通省認定のデジタルタコグラフを搭載し、運転日報や安全日報をもとに安全運転意識の向上を図っています。最高速度、急発進、急ブレーキ、長時間運転等の自社で設定した安全運転項目の基準に不適合な場合は、音声警告が行われ、ドライバーの安全運転を促しております。



運転日報



安全日報

●ドライブレコーダーによる 安全運転管理

全車両にドライブレコーダーを搭載し、デジタルタコグラフでは捕捉できない走行時のヒヤリ・ハットを実際の映像で把握し、ドライバー勉強会などで利用しています。



ドライブレコーダー走行時動画画面

● 遵法 (コンプライアンス) 体制の整備および社員教育体制



近年、環境関連の法令が厳しくなるとともに、環境問題に対して社会的な関心が高まってきています。

こうした状況のなか、環境経営を促進し遵法体制を整備するため、各種関連法規に関する勉強会の実施、業務に必要な知識および資格の取得、さらに問題点の早期解決を図る目的で、法務を所掌する部署を設置し、運営しています。

● SDGs への取り組み

高俊興業は「持続可能な開発目標」SDGs に貢献します。



12 つくる責任
つかう責任



つくる責任つかう責任

・高俊興業は「循環型社会形成推進」のトップランナーとして、多種、大量の産業廃棄物を先端技術を駆使した高精度選別再資源化システムにより選別し、無害化、減容化を図り、再資源化率の向上と埋立処分量の削減に努めることによりSDGsの「つくる責任つかう責任」に貢献しています。

・混合廃棄物のリサイクル率90%以上を実現。96%以上を目標に、更なる選別技術向上に取り組んでいます。

14 海の豊かさを守ろう



海の豊かさを守ろう

プラスチックの適正処理を推進することで、海洋汚染問題に対応します。

5 ジェンダー平等を実現しよう



ジェンダー平等を実現しよう

ハラスメント基本方針を制定しました。

13 気候変動に具体的な対策を



気候変動に具体的な対策を

・テクニカルコンサルタントとして、建設現場での廃棄物の発生抑制、分別の徹底、圧縮による減容化でユーザーに奉仕し、相協力して地域社会の発展に協力するとともに、収集運搬車両の走行距離を削減してCO²の発生を抑制します。

・プラント運転の省エネ化を図るとともに、徹底選別によりマテリアルリサイクルを増やし、焼却処理量を削減することで、低炭素社会の実現に貢献します。

・高俊興業では、東京臨海エコ・プラント、市川エコ・プラント、高俊中央技術研究所にて使用されるすべての電力がCO²排出係数ゼロとなる「再生可能エネルギー」由来となっており、廃棄物処理に必要なCO²の削減に貢献します。

3 すべての人に健康と福祉を



すべての人に健康と福祉を

・ISO45001（労働安全衛生マネジメントシステム）を取得し、安全推進体制の強化を継続的に進めています。

・ISO39001（道路交通安全マネジメントシステム）を取得し、道路交通無災害を更に推進して参ります。

・健康経営優良法人2021に認定され、社員が生き生きと働くことができる職場環境を作っていくことを宣言します。

会社概要

商 号 高俊興業株式会社

事業内容

- 産業廃棄物処分業 [千葉県知事許可、東京都知事許可 許可番号004823号]
- 産業廃棄物収集運搬業 [20都県知事許可 許可番号004823号]
- 特別管理産業廃棄物収集運搬業 [11都県知事許可 許可番号004823号]
- 一般廃棄物収集運搬業 [東京二十三区清掃協議会許可 許可番号909号]
- 一般廃棄物処分業 [東京二十三区清掃協議会許可 許可番号1391号]
- 一般貨物自動車運送事業 [関東運輸局長許可 関自貨2第257号]
- 建設業（土木工事業、とび・土工工事業、解体工事業）[東京都知事許可（般一4） 第147905号]
- 労働者派遣事業 [厚生労働大臣許可 派13-310361号]
- 古物商 [東京都公安委員会許可 第301130807746号]

資 本 金 50,000,000円

沿革

- 昭和53年 4月 産業廃棄物収集運搬業を主事業に高俊興業有限会社を創業
- 昭和61年 1月 高俊興業株式会社に組織変更
- 昭和62年 7月 千葉県市川市本行徳に産業廃棄物積替保管施設設置許可の取得
- 平成10年10月 産業廃棄物中間処理施設『市川エコ・プラント』操業開始
- 平成11年 5月 (財) 建材試験センターよりISO14001の認証を取得（登録番号 RE0050）
- 平成14年 7月 東京スーパーエコタウン事業に選定（建設混合廃棄物施設リサイクル施設）
- 平成15年10月 (財) 建材試験センターよりISO45001の認証を取得（登録番号 RS0007）
- 平成16年12月 産業廃棄物中間処理施設『東京臨海エコ・プラント』操業開始（東京スーパーエコタウン事業）
- 平成19年10月 「循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰」の3R活動優良企業として、環境大臣表彰を受賞
- 平成22年 2月 東京都「優良性基準適合認定制度」において、「産廃エキスパート（中間処理業・収集運搬業）」に認定
- 平成22年12月 東京都大田区城南島に産業廃棄物積替保管施設設置許可の取得
- 平成26年 1月 平成25年度省エネ大賞の省エネ事例部門において、中小企業庁長官賞を受賞
- 平成26年 3月 (財) 建材試験センターよりISO39001の認証を取得（登録番号 RT0001）
- 平成26年11月 「平成26年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」の対策活動実践・普及部門において、環境大臣表彰を受賞
- 平成27年10月 「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」において、推進協議会会長賞を受賞
- 平成27年11月 「平成27年度エコドライブ活動コンクール」の一般部門において、優秀賞を受賞
- 平成28年 8月 『高俊中央技術研究所』を開設し、「資源化研究・プラント効率化プロジェクト」を発足
- 令和 3年 3月 経済産業省の健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定
- 令和 4年 3月 東京都「事業系廃棄物3Rルート多様化に向けたモデル事業」の採択により、実証事業を実施
- 令和 5年11月 『東京臨海エコ・プラント』が資源化等情報適正開示施設審査において、「適合施設」に認定
- 令和 6年 3月 『市川エコ・プラント』が資源化等情報適正開示施設審査において、「適合施設」に認定
- 令和 6年 4月 環境省エコ・ファースト制度において、「エコ・ファースト企業」に認定

加入団体

東京都産業資源循環協会、千葉県産業資源循環協会、東京廃棄物事業協同組合、埼玉県環境産業振興協会、神奈川県産業資源循環協会、首都圏廃棄物事業協同組合、千葉県産業廃棄物処理業協同組合、廃棄物資源循環学会、日本リサイクルカーペット協会、千葉県トラック協会、東京商工会議所 中野支部、野方交通安全協会、廃棄物処理施設技術管理協会、警視庁管内特殊暴力防止対策連合会

取引銀行

三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、北陸銀行、西武信用金庫、商工組合中央金庫、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行

主な取引先

(株)浅沼組、旭化成リフォーム(株)、(株)安藤・間、(株)大林組、鹿島建設(株)、(株)熊谷組、京王建設(株)、(株)鴻池組、五洋建設(株)、斎久工業(株)、佐藤工業(株)、(株)佐藤秀、JR東日本ビルテック(株)、清水建設(株)、新三平建設(株)、新日本建設(株)、住友不動産(株)、住友林業(株)、(株)銭高組、大成建設(株)、大和ハウス工業(株)、高砂熱学工業(株)、高松建設(株)、(株)高山工業、(株)竹中工務店、東急建設(株)、東鉄工業(株)、戸田建設(株)、飛鳥建設(株)、(株)ナカノフード、(株)ナベカ中、(株)西原衛生工業所、西松建設(株)、日本放送協会、野村不動産パートナーズ(株)、(株)長谷工コーポレーション、パナソニックホームズ(株)、(株)福田組、(株)フジタ、(株)フジテレビ、前田建設工業(株)、松井建設(株)、三井住友建設(株)、三井デザインテック(株)、三井ホーム(株)、(株)村上工業、森ビル(株)（五十音順）

・・・コーポレートマーク・・・

地球を取り巻く環境の保全と、資源循環型社会を支える高俊興業をイメージしています。

取り巻く環境と、
循環型社会をイメージ



地球をイメージ
支える高俊興業



高俊興業
イメージキャラクター
『エコりん』です。